

ざいたく 在宅の風

～在宅医療の新しいかたち～

第45号

ご自由に
お持ちください



平成30年
9月発行

9月



骨粗鬆症の講演会のご報告

8月25日(土)に、神奈川骨粗鬆症フォーラムという研究会で骨粗鬆症の講演を行ってきました。会場は横浜駅のベイシェラトンホテルで、150人程の参加者はほとんどが東京・神奈川の開業医。ということで、普通の学会発表とは違った緊張感での大役でした。

内容としては、私が昨年7月に院長として赴任してから勧めている骨粗鬆症の治療についてです。何度かこの広報誌でもご紹介していますが、ご高齢者にとって高血圧や糖尿病と同じくらい、健康な生活を脅かす病気の一つです。骨粗鬆症の患者さんは全国で1500万人以上であるにも関わらず、そのうち治療されているのはたったの2割とされています。

今回の講演会に際し、私も当院の患者さんのデータを調べたところ、その通り2割程度の患者さんしか治療を受けておりませんでした。残念ながら、当院で診療をしている患者さんもこの一年間で10人以上の方が骨折で入院されました。

今回の講演会では、北村山地域での在宅医療の現状を都会のドクターに知っていただくよい機会でした。さらに、骨粗鬆症が重大な国民病であり、地域がどこであるかに関わらず治療を勧めていかねばならないご病気であることを、数々のドクターとともに再認識しました。

私達、在宅医療の最大の目標は、患者さんが自宅や施設で穏やかに生活できるようにお手伝いすることです。入院や寝たきりの大きな原因になる骨粗鬆症について、今後もしっかり取り組んでいきたいと思えます。機会があれば一般の方、医療・介護職の方にも今回のようなお話をさせて頂きたいと思えますので、宜しくお願い致します。(院長橋本)



～訪問マッサージ事業部より～

歩行が困難または寝たきりになると、以前よりも活動量が低下し、筋肉がやせ細り、関節の拘縮(関節が硬くなり動かしづらくなる症状)が起こり、日常での生活に不自由が出てきて、介護が必要な状態になってきます。私たちマッサージ師はマッサージや機能訓練を行い、現在の症状を維持・改善して寝たきりになることを防ぎ、日常生活動作(ADL)を改善させ、自立した生活に戻れるように、また、以前の様な生活の質(QOL)を送れるように支援しております。

在宅診療所の訪問診療を受けている方で、歩行が困難または寝たきりの方が対象です。

医師の同意を得られれば健康保険が適用となり、1回当たり400～600円程度で施術を受ける事が出来ます。

介護が大変と思うご家族様、最近身体が動かしづらくなったと感じている方は一度当院までお気軽にご相談下さい。

(マッサージ吉川)



職員のご紹介

鈴木貴之です!

8月より看護師で課長代理として赴任しました。

以前は千葉県で勤務しており、相談業務等に従事して地域の在宅医療の普及に尽力してきました。

そこでの経験を生かして山形でも、皆様の在宅での療養生活をサポートできるように努めてまいりますので、気軽にご相談いただければと思います。



北村山在宅診療所

〒999-3702 東根市温泉町二丁目5番3号

TEL: 0237-41-0583 / FAX: 0237-41-0584

<http://www.denenchoufuiin.net/KitamuraYama/>

編集後記 (事務西村)

異常気象だった夏も終わり、一気に秋が来ましたね。

体調管理に気をつけて秋を満喫しましょう!

ホームページへ

簡単アクセス

